



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年7月4日
我孫子市小中一貫教育だより
第214号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-ICT を活用した授業が実施されたうなー！

湖北小学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

ちよさくけんについて考えよう

6 / 27 (木) に、第4学年で著作権についての学習が行われました。子ども達は、授業の初めに、著作権についてのクイズを通して、著作権についてはなんとなく知っているものの、改めて考えるとわからないことが多いことに気付きました。また、身の回りの道具にコピーライト表記 (©) を見つけ、その多さに驚いていました。



著作権の意義については、「友達がまねをしてより上手な作品を作り、入賞した」という場面を想定し、理解を深めていきました。子ども達からは、まねをされて「悲しい」「悔しい」「残念」などの声上がり、そうしたことを防ぐために、「著作権は、誰にでも、何にでもある」、そして「著作権は、作品を考えた人や作った人を守っている」とまとめました。子ども達は、この授業を通して小さな©のマークに大切な意味があることを学んでいました。

小小・小中交流活動が行われたうなー！

布佐中学校区で、第1回中学校登校が行われました。



中学校登校

6 / 28 (金) に、布佐小学校と布佐南小学校の6年生が、交流活動や布佐中学校の「布佐タイム」を見学しました。



はじめに、小学校2校が布佐小学校の体育館に集まり開会式を行い、ドッジボールを楽しみながら小学校同士の交流を深めました。

その後、2校の小学生が布佐中学校へ登校し、グループに分かれて、「布佐タイム」の見学を行いました。布佐タイムでは、地域の方等を講師に迎え、郷土芸能や気象学の講座、そして日本の伝統文化を中心とした講座等が開かれています。各講座では、中学生が講座の特徴や魅力を説明し、小学生は真剣に耳を傾けていました。

閉会式では、小学生から「中学生の説明が詳しくかった。」「布佐タイムを知ることができてよかった。」「これから何回かある布佐中登校で、もっと仲良くなりたい。」との感想が発表されていました。

